

## 平成26年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者							富沢文洋
	全体計画		経費区分	-		内線	3519	
事務事業名	4200 林道管理事業							
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課							
施 策	05012300 森林の多面的機能の維持保全と共生							
予算科目	会計	01 一般会計						
	科目	060301 農林水産業費・林業費・林業振興費						
	事業	060000 林道管理事業						
事業目的				事業概要・効果				
林道を維持修繕することにより、森林整備の効果がある。				森林整備のためには、林道の維持修繕は欠かせない。				

**PLAN-DO**  
**年度実績及び予定**

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事	米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事
平成26年度 予定	平成27年度 予定
米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		2,958	7,236
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		2,958	7,236
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		2,958.0	7,236.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	80	消耗品、燃料費
13節 委託費	460	草刈払
15節 工事請負費	2,320	修繕、復旧工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	98	手数料等

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	80	消耗品、燃料費
13節 委託費	1,100	草刈払
15節 工事請負費	3,500	修繕、復旧工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,556	備品購入費等

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	山林保全のために行う森林整備に必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	林道を利用し森林整備を行うことにより、環境保全、土砂災害防止に貢献している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	必要最低限の設計値、構造等を考慮し、コスト縮減に努めている。交付金等の情報を関係機関に聞きながら活用する	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

法面崩落、落石等の災害が大雨、積雪等天候不良の度に頻繁に発生し、観光等道路については時期の関係で、事業執行の予定をたてることが難しい。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

崩落等の修繕・草刈等の業務を継続する。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

森林の公益的機能を図る上でも、崩落処理など林道管理を継続する必要がある

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--